

森と緑の会だより

春号
2026

【表紙写真】

「樹木の診断や治療などについて学ぶ」樹木医セミナー

緑サポーターを養成する樹木医セミナーを7年ぶりに開催しました。座学と実技を交えた16回の講座を35名が受講しました。アジノ自然の森では、枯れ木で土止めし、木炭を使って木の根に活力を与えて土の流れを抑えるなど、森の再生、維持管理について学びました。

高知県緑の少年団

活動発表大会・交流大会 <報告>

令和10年春に本県で開催される第78回全国植樹祭と緑の少年団結成50年に向けて、当会では高知県緑の少年団連合会の体制強化に取り組んでいます。

その一環として、本年3月1日(日)、高知県立森林研修センター情報交流館(香美市土佐山田町)にて、高知県内の緑の少年団の子どもたちと関係者など約60名が参加し、これまでの活動内容を発表し、お互いの理解と連携を促進するための交流大会を開催しました。

活動発表大会の報告

午前、緑の少年団4団体が地域の特色を生かした日頃の活動について発表しました。

米奥小学校緑の少年団

学校林での巣箱かけや木の名札付け、四万十川の水生物観察、地域の風物詩となっている丸太鯉づくり、花植えボランティアや河川の清掃など、全校児童15名と地元の方々が連携した活動を紹介し、地域の環境や伝統文化を生かした学習の成果について発表しました。

香美市こどもエコクラブ緑の少年団

15年間続けてきたシカの食害から奥物部の自然林を守る取り組みや環境イベント「よってたかって香美市でエコ!」の開催、室戸海岸でのごみ調査や手結海岸での清掃活動など、山だけでなく海にも視野を広げた環境学習の取り組みについて壁新

間を使って発表しました。

南国市子ども会連合会緑の少年団

森林保全の意義を知ってもらうことを目的に大篠子ども食堂で森のはたらきを紹介するパネルを展示したこと、椎茸の駒打ち体験を実施したことを発表しました。

駒打ち体験の事前準備として、ジュニアリーダーが中心となり耕作放棄地を整備し、椎茸栽培のための環境づくりに取り組んだことについても紹介しました。

東又小学校緑の少年団

地元の森林保全ボランティア団体である朝霧森林倶楽部などと連携し、樹木の名札付けやツリーイング、地域に自生する雁皮を使った卒業証書づくりなど、学校林を活用した独自の学習を寸劇形式で紹介し、活動を通して育まれる森林環境への理解と地域とのつながりの大切さについて発表しました。



米奥小学校緑の少年団



香美市こどもエコクラブ
緑の少年団



南国市子ども会連合会
緑の少年団



東又小学校緑の少年団

発表後に審査員5名による厳正な審査の結果により表彰式を行い、受賞団体に表彰状と副賞が贈呈されました。最優秀賞に選ばれた東又小学校緑の少年団は、令和8年度の全国緑の少年団活動発表大会の高知県代表に推薦する予定です。

交流大会の報告

活動発表大会の後、昼食と合わせた交流会や森林体験学習を行いました。

🌿 昼食と交流会

森林保全ボランティア団体の講師が竹の特徴や竹の切り方などについて説明し、子どもたちはお米を入れた竹筒を火にかけて炊き上がる間に竹工作やピザ焼きを体験しました。ノコギリやオノを使って竹を切り、割る体験をした後、竹のお箸とお皿づくりにも挑戦し、仕上げたお箸を使ってご飯を味わいました。



ノコギリを使って竹を切りました。



お箸のサイズに竹を割って、ナイフで削りました。

🌿 森林体験学習

昼食の後、小学低・中学年の子もたちは、ロープを使った崖登りや自然を発見するビンゴゲーム、アスレチック遊びなどで自然を体感しました。小学高学年以上の子もたちは、高知県立林業大学の講師や研修生らから林業で使うチェーンソーや必要な装備などについて教わり、チェーンソーで丸太を伐る実演を見学した後、ノコギリを使った丸太切りやオノを使った薪

割りを体験しました。子どもたちは、初めは不慣れな作業も次第にコツをつかんで、切り終えたときには達成感に満ちた笑顔が広がっていました。



ノコギリを使った丸太切りを体験しました。



アスレチックネットで自然を体感しました。

今回の大会は初めての試みでしたが、世代を超えた交流など多くの方々のご協力により、とても内容が濃く、次世代を担う子どもたちにとっては貴重な体験の機会となりました。

県民共通の財産である森林を未来に引き継ぐために、緑の少年団の育成、活性化につながる大会を次年も同じ時期に実施します。



集合写真) 高知県緑の少年団の子もたち

緑の少年団のつくり方

- 団員を募集して名称をつけましょう
- 団の決まりをつくりましょう
- 高知県緑の少年団連合会に登録しましょう
(各種支援制度が利用できます)

※詳細については、高知県森と緑の会事務局までお問い合わせください。

TEL 088-855-3905

E-mail info@moritomidori.com



「緑の募金」による植樹活動

毎年秋に募集する苗木支援や交付金、当会支部が実施する植樹事業等で、令和7年度は県内105カ所に2,611本の苗木が植樹されました。



仁淀川流域山林保全育成の会

仁淀川上流域の水源涵養機能を高めるため、ケヤキ、ヤマザクラ、イロハモミジなど800本を植樹しました。



高知県立春野総合運動公園

高知北ライオンズクラブ、こうち森林救援隊、高知県スポーツ振興財団で、第2駐車場歩道沿いにヒトツバタゴ3本を植樹しました。



農村広場を美しくする会 (いの町)

いの町農村広場に隣接する山林の美化や地域活性化のために、キンモクセイ、シャクナゲ、トサミズキなど30本を植樹しました。





5月17日(土)にはりまや橋商店街、9月28日(日)に安芸市役所、12月7日(日)にサニーアクスィいの店、12月21日(日)に香美市基幹集落センターの4か所でこうち木育ひろばを開催しました。木工ワークショップでは、はりまや橋はのべ120名、安芸市はのべ283名、サニーアクスィいはのべ62名、香美市はのべ206名、合計671名とたくさんの方々に参加していただきました。

今年度はこうち木育ひろばを開催するにあたり、開催地域の安芸市、香美市を中心に団体、企業へイベントの協賛を呼びかけました。安芸市では31の企業や団体から、香美市では36の企業や個人から「緑の募金」の寄付や景品の提供などのご支援をいただきました。このご支援により円滑なイベントの運営ができ、多くの参加者に楽しんでいただける木育ひろばになりました。この場をお借りして協賛をいただいた皆様に心より御礼申し上げます。



安芸市役所1Fにて

木のおもちゃひろば
会場の風景



香美市基幹集落セ
ンターにて

木育ワークショップ
の風景

●安芸市協賛企業、団体一覧

(有)有光酒造場、伊尾木クレーン、(株)井上建築、(有)インテリア影山、(有)大北工務店、(有)梶原建設、(株)川北板金佐々木、閑慶院、共生森の会、(株)公文建設、こうち安芸メガソーラー(株)、高知安芸ライオンズクラブ、(有)小松建具店、(有)佐々木

板金、山栄運送(有)、(株)四国建設センター、清水産業(株)四国事業所、(有)白川、(有)谷ハイヤー、(医)祐和会津田クリニック、土佐備長炭一、(有)長崎建設、ハギノ建設(株)、別役林業(株)、(有)森製材所、(有)安岡重機、(株)山のくじら舎、(株)山本建設、山和木材(株)、(有)洋菓子倶楽部、依光産業(株) (五十音順)

●香美市協賛企業一覧

明石モータース、(株)アドミツキサービス、(有)五百蔵、(有)池田モータース、(有)かがみ建設、(有)香北観光、(有)香北自動車工業、黒岩工業(株)、(有)コウチ住宅資材センター、小松石材工業(株)、(有)坂本工務店、さくらベーカリー、(有)佐々木建設、(株)サント企画、(有)大地と自然の恵み、(株)ダイヤモンド観光ビジネス、(株)テラムラ、(株)なかよしライブラリー、(有)西野建設、(有)西山商会、(有)野々下農機商会、(有)ハチロー染工場、ばんきん屋 YAMANAKA、富士源刃物製作所、(有)平和ハイヤー、(株)松村鉄工所、(株)丸善建設、(有)宮村鉄工、(有)祐設備、依光瓦工業(有)、(公財)龍河洞保存会、(株)龍河洞みらい、(有)和田工務店、非公開 3 件 (五十音順)

はりまや橋商店街、サニーアクスィいの店では、(株)響建設のご後援を賜りました。ありがとうございました！



豊かな森林と山を守り育て、次代へと引き継いでいくため、「こうち山の日（11月11日）」の制定趣旨に沿った普及啓発に取り組む活動を支援しています。令和7年度は26事業が実施され、のべ4,840名が参加しました。

東川内子ども会緑の少年団（須崎市）の取り組み

みどりの活動（「緑の少年団」活動支援事業）

季節に合わせたものづくりを2回実施し、延べ45名が参加しました。

10月は、土佐和紙を使ったハロウィンのお面やマントづくりを行いました。和紙の歴史や原料、製法について学んだ後、ハサミを使わない水切りで和紙を切るなど、制作の過程で子どもたちは普段の紙との違いを手触りで実感しました。また、和紙が木から出来ていることを知り、森林資源



の関心を高めるきっかけとなりました。12月は、国産材を活用したクリスマスツリーづくりを行いました。自然素材に触れながら作品を仕上げることで、物を大切に作る心の育成にもつながりました。



〈保護者の感想〉

緑の少年団活動を通じて、親子の交流に加え、異なる年齢の子どもたち同士の関わりも深まりました。子どもの人数が減少する中でも、盛大で楽しく、意義のある活動を実施することができました。

こうち山の日ボランティアネットワーク交流事業「活動報告・意見交換会」

3月1日（日）、高知県立林業大学校で、こうち山の日ボランティアネットワーク加盟団体とこうち山の日推進事業実施団体など28名が参加し交流事業を行いました。

午前には各団体の活動報告を行い、それぞれの取り組みを共有することで、今後の活動に活かせる学びの機会となりました。

午後の意見交換会では、水源維持など森林管理の観点から広葉樹の重要性や天然更新の必要性に加え、伐採後の処理コスト、フィールドの確保、参加者集めの難し

さなどの課題が挙げられました。また団体の高齢化や若い世代の参加促進についても今後の検討課題として共有されました。

他の団体の活動を知る貴重な機会となり、団体同士の有意義な交流の場となりました。



地域の身近な里山林の多面的機能の発揮や山村地域の維持・活性化を図るため、地域住民らで構成する活動組織が取り組む、里山林の整備・活用などの活動を支援します。令和7年度は27団体が県内各地で活動を行いました。

特定非営利活動法人朝霧森林倶楽部（四万十町）の取り組み

平成17年に6人でボランティア団体を結成し、平成26年から交付金による事業を開始しました。平成27年度からは、会員25名からなるNPO法人として里山保全活動を推進し、地域の活性化に取り組んでいます。

人工林（スギ、ヒノキ）の間伐や広葉樹林の除伐の他に、近年では雁皮栽培のための除伐や植樹も行っており、本交付金で雁皮自生地の下刈りを行っています。

また、本交付金で整備した東又小学校の学校林の一部について、木材を使った手作りの遊具場として活用し、各学年の児童を対象に、年間を通して森林体験学習の場所としても利用しています。

平成30年頃から、十和地区において町有林約10haの維持管理を受託し、雁皮の栽培を行っています。当地が雁皮の自生地でもあることに着目し、その種子で苗木を育て定植を行い、今では和紙の原料として収穫できるまでになりました。今後は、「雁

皮の里」として広く知ってもらおうことを目指して、自生雁皮の積極的な育成のための活動にも取り組んでいきます。

これまでの活動が評価され、平成30年度全日本学校関係緑化コンクール「協力者の部」協力者賞（ノースドロップ賞）を受賞し、令和6年度には「中国・四国緑化功労者」として表彰されました。



林内の日当りを良くするために間伐したヒノキ林



シダ類を下刈りして雁皮自生地を管理

令和8年度里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金のご案内

募集期間	1次募集は4月30日に締め切りました。2次募集を行う場合はホームページで告知します。
事業期間	交付決定日から2027年1月末まで
支援の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・3人以上で構成する活動組織であること ・森林経営計画の策定されていない0.1ha以上の森林であること ・3年間活動を行うこと
支援できる内容	<p>里山林の手入れ（下刈り・除伐・間伐など）や竹林の整備（伐採・除去など）。</p> <p>※この他に上記と組み合わせた作業道整備や鳥獣害防止柵の設置、資機材の購入・設置に対する支援もあります。</p>



緑の募金にご協力ありがとうございました！

令和7年（令和7年1月1日～令和7年12月31日）募金額

11,908,127 円

皆さまからの募金は、地域の緑化や県内各地の森林整備等に役立てられています。

令和7年度緑の募金感謝状贈呈

毎年、一定額以上の寄付をいただいた方や募金活動に協力いただいた方に感謝状を贈呈しています。

国土緑化推進機構理事長 感謝状

- ・高知県競馬組合
- ・株式会社よどや
- ・株式会社建設マネジメント四国

高知県知事 感謝状

- ・株式会社響建設

高知県森と緑の会理事長 感謝状

- ・株式会社土佐山田ショッピングセンター
- ・株式会社西森建設
- ・陸上自衛隊 高知駐屯地
- ・高知おおとよ製材株式会社
- ・株式会社とされいほく
- ・株式会社サニーマート
- ・株式会社サンシャインチェーン本部
- ・株式会社四国銀行

第78回全国植樹祭（高知県大会）



ポスター原画大募集！（10/16(金)まで）



4月27日から、「全国植樹祭」・「国土緑化運動・育樹運動」のポスター原画募集が始まりました。詳しくは第78回全国植樹祭公式ホームページをご覧ください。

【応募資格】高知県内の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の児童・生徒

【最優秀賞】第78回全国植樹祭大会ポスターに採用、副賞(図書カード1万円分、記念品)

全国植樹祭は、天皇皇后両陛下に「お手植え」を賜うなど、国土緑化運動の中心的な行事です。令和10年(2028)春季に50年ぶりに高知県で開催されます。

3月26日に開催された実行委員会（会長 濱田知事）第2回総会で、天皇皇后両陛下のお手植え・お手播き樹種（スギ（魚梁瀬杉）など）、大会ロゴマーク、サテライト会場などが決定されました。

【大会ロゴマーク】



【サテライト会場】

- ・安芸市役所
- ・イオンモール高知
- ・梶原町役場

第78回 全国植樹祭 こうち 2028

詳しくは、右のQRコードから公式ホームページへ



公益社団法人高知県森と緑の会

〒781-8010 高知市棧橋通 6-7-43 総合保健協会合同庁舎 5階

電話番号 088-855-3905 FAX 番号 088-855-3906

E-mail : info@moritomidori.com URL : www.moritomidori.com

ホームページでイベント情報などを随時お知らせします >

発行

